学校番号	327

令和８年度　理科（普通科）

教科	理科	科目	理科演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
1 年次に学んだ化学基礎、3 年次に学んでいく化学の知識を利用し、課題やレポート、探求活動に取りくんでいきます。
1 年次に学んだ内容の中で忘れていしまっている部分を確認し、その後、問題に取り組むことでより深い理解を目指すことを繰り返していきます。

2　学習の到達目標

【知識・技能】
基本的な原理・法則を理解し、適切に解答を導くことができる。
【思考・判断・表現】
論理的な思考に基づき、解答を導け、その過程や考えを適切に表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
まわりの生徒や先生と議論を重ね、知識や考えを深めようとする姿勢をもつ。積極的に論理的な思考をしようとする姿勢をもつ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学基礎の基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，その知識を活用できている。事象を科学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技術を身につけている。	事象を科学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的･発展的に考えたりすることなどを通して，科学的な見方や考え方を身につけている。	課題や事象に対して科学的な理解を示し、学習内容を活用し粘り強く考え、判断しようとしている。 問題解決の過程を振り返って考察を深め、仲間と共有し学習内容を定着しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の構成	1. 実験器具の基本操作 2. 混合物の分離 3. 気体発生 4. 成分元素の検出 5. 溶解	a:物質の構成や化学結合の法則について理解できている。各学習内容の規則性や関係性について理解できている。 b:学習した内容を関連付けて考察することができる。各学習内容の規則性や関係性を説明できる。 c:ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ
	化学結合	1.イオンからなる物質の性質 2. 化学結合と物質の分類 3. 分子の極性 4. 水分子の極性	a:物質の変化における規則性や関係性について理解できている。 b:　学習した内容を論理的に考察することができる。規則性や関係性を説明できる。 c:　ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ
2学期	化学変化の量的関係	1. 水溶液の調整 2. 化学変化の量的関係 3. 過不足のある化学変化の量的関係	a:物質の変化における規則性や関係性について理解できている。 b:　学習した内容を論理的に考察することができる。規則性や関係性を説明できる。 c:　ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ
	中和と中和滴定・酸化還元	1. 中和滴定に用いる器具 2. 食酢の中和滴定 3. 酸化還元の定義 4. 酸化還元滴定	a:物質の変化における規則性や関係性について理解できている。 b:　学習した内容を論理的に考察することができる。規則性や関係性を説明できる。 c:　ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ

	金属イオン	1. 金属単体と金属イオン水溶液の反応 2. 金属と水・酸の反応 3. 金属イオンの分離	a:物質の変化における規則性や関係性について理解できている。 b: 学習した内容を論理的に考察することができる。規則性や関係性を説明できる。 c: ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ
3学期	有機化合物	1. アルコールの反応 2. アセトンの反応 3. エーテルの性質	a:物質の変化における規則性や関係性について理解できている。 b: 学習した内容を論理的に考察することができる。規則性や関係性を説明できる。 c: ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	実験レポート プレゼンテーション 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度